看護学研究科教授会議事録
（１２月８日臨時）

開催場所	３階　大会議室	開催日時	平成２２年１２月８日（水）10:32～11:43
出席者	出席２１名／２３名 （教　授）安齋，伊藤，遠藤，小野，桑名，塩野，関戸，武田，徳永，長澤，中塚，原，真覚，峯岸，宮林，山田，吉田 （准教授）桂，苅部，佐々木，菅原，高橋 （事務部）小山，佐々木，大津，吉川		
欠席者	（教　授）峯岸 （准教授）萩原		（職階５０音順・敬称略）

議　事　内　容

１　開　会

２　議　事

（１）議事録署名人（本日 12 月 8 日）の指名について

・本日開催教授会の議事録署名人を宮林幸江教授とすることについて，承認された。

（２）研究科長候補者の選出について

・武田研究科長より定足数 16 名に対し，この時点における本教授会の出席者が 21 名であり，定足数に達していることが報告された。その後，大学院研究科長選考規程に基づき，安齋 由貴子教授，原 玲子教授，真覚 健教授を立会人に選出し，研究科長候補者の選出選挙が実施された。

・事務部からの選挙手順説明の後，2 名の不在投票者があったことの報告がなされ，第 1 回目の投票が行われた。開票の結果，有効投票数の過半数を獲得した者がいなかったため，上位 2 名を対象とした第 2 回目の投票が行われ，小野 幸子教授が有効投票数の過半数を得たため，小野 幸子教授を候補者とし，理事長に対し研究科長候補者選出結果を報告することが承認された。

【１】審議事項

（１）平成 23 年度計画策定と当初予算要求について

・看護学研究科の平成 23 年度計画策定並びに当初予算要求にあたり，研究科長より【資料 1】に基づいて原案作成までのスケジュールと進め方が説明された。年度計画策定にあたっては，各委員会に原案作成が依頼され，1 月 7 日（金）正午までに研究科長，事務部宛に提出することとなった。入力様式（データ）は後日事務部より各委員長宛メールすることとなった。また，予算調書作成にあたっては，図書費や実習・演習費の増額を検討中であるが，それ以外に新たな企画・提案があれば 12 月 17 日までに研究科長，予算委員長宛メールにて意見を提出するよう構成員に依頼された。併せて，平成 22 年度予算の執行についても依頼された。

【２】報告事項

（１）教務委員会報告

①平成 23 年度非常勤講師の委嘱について

12 月 1 日開催の教務委員会にて平成 23 年度非常勤講師の委嘱について，【資料 2】のとおり内諾取付担当教員が決定され，事務部より 12 月 2 日に該当教員にメールにて連絡されている。12 月 10 日を目途に内諾交渉を行ってほしい旨が吉田教務委員長より説明された。非常勤講師との内諾交渉については，学部同様，事務部が直接行った方がよいのではないかという意見もあったが，研究科としては前年同様，教員が内諾交渉を行うこととなった。

（２）その他

・なし

【３】次回開催日程

・次回定例教授会は，平成 23 年 1 月 12 日（水曜） 13 時から本部棟 3 階「大会議室」で開催することを確認した。

以　上

議事録署名

氏名　武　田　淳　子　印

氏名　宮　林　幸　江　印